

指定管理者モニタリング報告書

指定期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日
施設名	直方市竜王峡キャンプ村
所在地	直方市大字上頓野184番地1
担当課	商工観光課
施設設置目的	市の豊かな自然を代表する福智山ろくにある竜王峡の渓谷を利用して、森林浴や水遊びなどを通じて自然を体験し、市民へ憩いの場を提供する。

評価期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日	
指定管理者	名称 代表者	直方市竜王峡運営協議会 上川 光明
	所在	直方市大字上頓野2207-4
利用制度	利用料金制度	
指定管理業務 の内容	<ul style="list-style-type: none"> ● キャンプ村の宿泊施設及び駐車場等の施設使用料の收受 ● 予約の受付管理 ● 施設の維持管理、利用促進 ● 開村に向けた環境整備、清掃等 	
モニタリング の実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ● 実地確認、事業計画書・事業報告書の確認 	

1. 業務の履行状況確認による評価

総合コメント	評価結果 ^{*1}
適正な施設管理・運営が行われたかどうか。 ① 業務、業務の履行状況 事業報告書、実地検査において適正に実施されていることが確認された。 ※参考 令和6年度入村者数・利用料金収入 入村者数：10,883人、利用料金収入：853,930円	B
② 自主事業（提案内容）の実施状況 事業報告書において、適正に実施されていることが確認された。 しかし独自の情報発信がなく、広報活動が不十分である。	
③ 施設の管理状況 業務完了報告書及び実地検査において、開村期間中においては適正に管理されている。しかし、閉村期間中の問い合わせ対応は実施し	

ていない。	
-------	--

2. サービスの質的評価

総合コメント	評価結果※1
<p>利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。</p> <p>① 基本的事項（ソフト面）…接客については、良い評価が少なかったものの、不満・苦情はなかった。無回答の項目が多い要因としては、利用者の大多数が日帰り利用で、駐車場スタッフとの接触しかないためと思われる。</p> <p>② 維持管理業務（施設面）…施設利用が減少しているため無回答が目立つ結果となった。不満との回答は「清潔さ」で1件であり、全体的に利用者に最低限のサービスは提供できていると推察されるが、改善の余地も大きいと思われる。</p>	B

3. 指定管理者の業務遂行能力（財務関係）

総合コメント	評価結果※1
<p>適正な収支実績等のもとで、継続的・安定的にサービス提供がされているか。</p> <p>① 経営の健全性、継続性</p> <p>ここ数年は施設整備の支出を抑えて繰越金が増加していた。令和6年度は、この繰越金を財源として施設整備に力を入れたため委託料が増加している。また、利用者数は増加傾向であるものの宿泊者の割合が低下しているため、収入が減少している。全体的にコストを抑える努力をしているが、利用料金収入減少が大きな負担となっている。</p> <p>今後は、集客と消費額の増加に取り組み、財政の改善をする必要がある。</p> <p>② 会計処理の状況</p> <p>年度終了後に事業報告書及び決算書の提出を行っており、会計処理については適正に行われている。</p>	C

※1評価三項目の評価基準		チェックシートの評価結果
A	協定書等の基準を遵守し、目標、計画の水準を上回る管理運営がされている。	全てB以上で、且つ、Aが過半数以上である。
B	協定書等の基準を遵守し、目標、計画の水準を概ね達成する管理運営がされている。	全てC以上で、且つB以上が8割である。
C	協定書等の基準を概ね遵守しているが、一部に改善の要する課題がある。	全てC以上である。
D	協定書等の基準が遵守されておらず、改善を要	Dが含まれている。

	する課題がある。	
--	----------	--

4. 総合評価

モニタリング内容の総括	総合評価※2
<p>竜王峡キャンプ村は、竜王峡の渓谷を利用して、森林浴や水遊びなどを通じて自然を体験し、市民へ憩いの場を提供するために設置された施設である。</p> <p>コロナ禍で利用者数が大幅に減少となったが、利用者は少しずつ回復傾向にある。日帰り利用やテントサイトは需要が増えている一方で、施設宿泊は著しく減少傾向である。</p> <p>また、財務面では管理費・整備費に注力した結果、単年度では赤字決算となつたが、繰越金を財源としての支出であるため現状では問題視する必要はないと判断する。しかし収入の減少は継続した課題であるため、長期的な改善が必要と思われる。</p> <p>アウトドア分野は利用客ニーズが頻繁に変化するため、集客に繋げるため取り組みは柔軟に対応する必要がある。</p> <p>引き続き、豊かな自然を生かした施設運営に取り組んでいただきたい。</p>	C

※2 総合評価の評価基準	評価三項目の評価結果
A (優良)	優れていると認められる。
B (良好)	良好であると認められる。 ※軽微な改善点はあったが、速やかに改善され、適切であると判断されるものを含む。
C (課題含)	概ね適正であると認められる。 ※改善点はあったが、改善策が講じられているものを含む。
D (要改善)	改善が必要である。